

お知らせ（農水省のパンフレットと社労士ネットの白書掲載について）

○農水省作成のパンフレット「労務管理のポイント」のご紹介

この度、農林水産省が厚生労働省と連携し、農業法人等に向けて、雇用に際して必要となる労務管理の基本的な知識を整理したパンフレット（「農業者・農業法人 労務管理のポイント」※右記参照）を作成しました。

事務局の方へも会員へ配布し活用してもらうように依頼が来ており、7月中旬以降に皆さまへ順次お送りします。パンフレットは表紙を含めて12ページ、全ページカラーで印刷されています。

掲載内容は、採用から退職までの順番で、「労働契約」「安全衛生教育」「就業規則」「労働条件に関する基準」、「労働保険・社会保険」、「よくある質問」、「お問い合わせ先」——の項目ごとにまとめられています。

お問い合わせ先の一覧表では、各都道府県の労働局と並び、社労士ネットも紹介されています。



◇■「社労士ネット」が白書で紹介されました◇■

社労士ネットが、国が発行している『平成22年度 食料・農業・農村白書』で紹介されました。次の文は、同白書の中からの抜粋です。雇用就農者のさらなる促進のためには、職場環境の整備が必要とした上で、下記のように続きます。

「このため、農業法人等における雇用の改善を進め、農業経営の健全な発展と従業員の働く意欲の向上に努めることを目的として、平成22（2010）年8月には農業雇用環境の改善を支援する「全国農業経営支援社会保険労務士ネットワーク」が設立されています。同ネットワークの会員は、農業法人の雇用・労務管理の改善に向けた相談活動、社会保険等への加入促進等に取り組んでいます。」

詳しくは、農林水産省ホームページよりご覧ください（掲載は231ページ）。

掲載URL：http://www.maff.go.jp/j/wpaper/w_maff/h22/zenbun.html

◆事務局便り◆

上記のように、農水省の発行物で社労士ネットが紹介されています。雇用就農者は、若者を中心に年々増加しており、この定着に向けては、農業界全体が取り組むべき課題と広く認識されています。

社労士ネットの存在や役割も各方面より注目を集めています。職場の環境整備等、経営者と従業員双方にとって良い職場となるように、今後も引き続きご活動をお願いいたします。